

平成25年3月期  
第2四半期  
決算説明会資料

---



【証券コード:4956 東証・大証第一部】

---

平成25年3月期第2四半期 決算概況

# 平成25年3月期 第2四半期 決算ハイライト(連結)

1

(単位:百万円)

		前期比	計画比
売上高	51,223百万円	( +6.5%)	(+2.7%)
営業利益	2,516百万円	(+17.6%)	(+9.9%)
経常利益	2,393百万円	(+14.3%)	(+4.5%)
四半期純利益	1,331百万円	(+44.3%)	(+3.2%)

- ✓ ボンド事業部門・化成品事業部門・その他  
ともに増収増益
- ✓ 子会社サンライズ・エム・エス・アイが好調  
連結業績に寄与
- ✓ 支払補償費156百万円を計上
- ✓ ボンド発売60周年記念配当を実施(2円00銭)

# 【連結】決算概況 平成25年3月期 第2四半期

(単位:百万円)

	平成24年3月期 第2四半期 (累計)		前期比	平成25年3月期 第2四半期 (累計)			
				増減額 (前期比)	前期比	計画比	
売上高	48,119		Δ0.0%	51,223	3,103	6.5%	2.7%
<b>ボンド</b>	22,482		5.1%	24,130	1,648	7.3%	0.5%
<b>化成品</b>	23,326		5.4%	24,451	1,124	4.8%	4.5%
<b>その他</b>	2,310		11.7%	2,640	330	14.3%	5.6%
営業利益	2,139		5.6%	2,516	376	17.6%	9.9%
<b>ボンド</b>	1,884		8.1%	2,163	278	14.8%	7.1%
<b>化成品</b>	245		Δ4.4%	288	43	17.5%	52.1%
<b>その他</b>	12		Δ63.2 %	72	59	461.3%	Δ9.8%
<b>消去</b>	Δ4			Δ8			
経常利益	2,094		6.1%	2,393	299	14.3%	4.5%
四半期純利益	923		Δ13.6%	1,331	408	44.3%	3.2%

《ボンド事業》

住宅業界

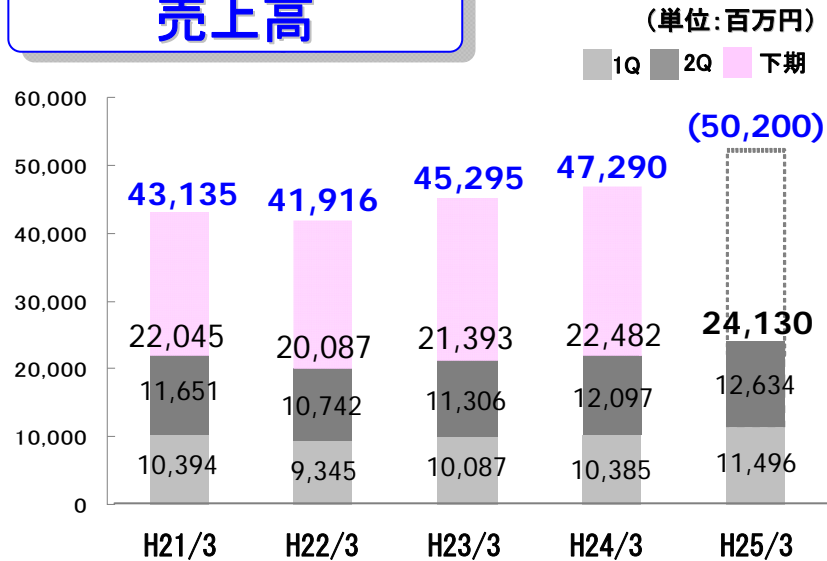
- ・ 震災の復興需要と住宅エコポイント等の効果や消費増税前の駆け込み需要の発生により、戸建て住宅やマンションの新設・リフォーム工事が堅調

土木建築業界

- ・ 被災地以外での公共工事再開
- ・ インフラ関連を中心とした補修・改修および耐震工事が徐々に着工

# 【セグメント別】業績の推移(連結 ボンド事業)

## 売上高



### 【住宅関連】

■戸建て住宅およびマンションの新設着工戸数が堅調に推移したことから、内装工事用接着剤、戸建て用シーリング材および建材メーカーの工場で使用される建材用接着剤が順調

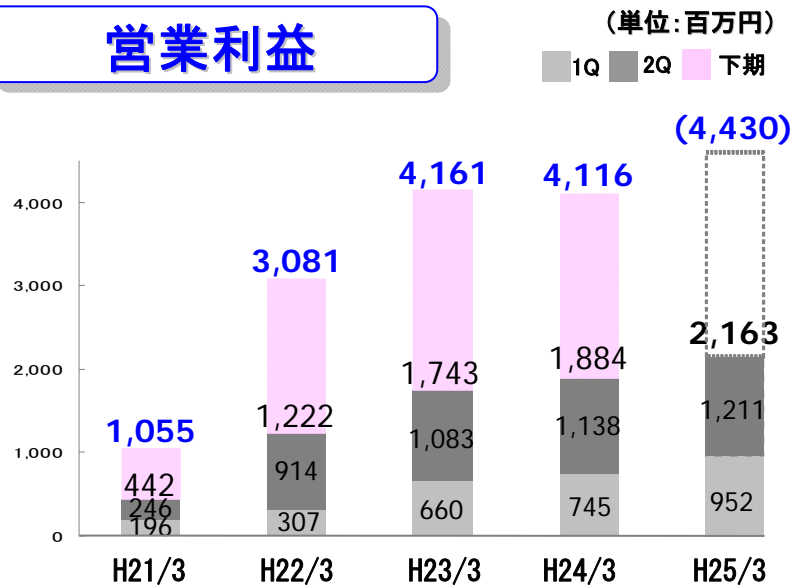
### 【工業用関連】

■自動車の生産台数増加に伴い、自動車向け接着剤、シール材および離型剤が順調

### 【土木建築関連】

■昨年の震災特需の反動はあったが、ストック市場におけるビル・マンション等の既存建築物に対する補修・改修需要の高まりにより、補修材や工法ならびにビル建設用シーリング材が順調

## 営業利益



### 【一般消費者関連】

■ホームセンター向けの補修材が震災特需の反動により落ち込むも、新製品の拡売活動に取り組み、前年並みの水準

《化成品事業》

自動車業界

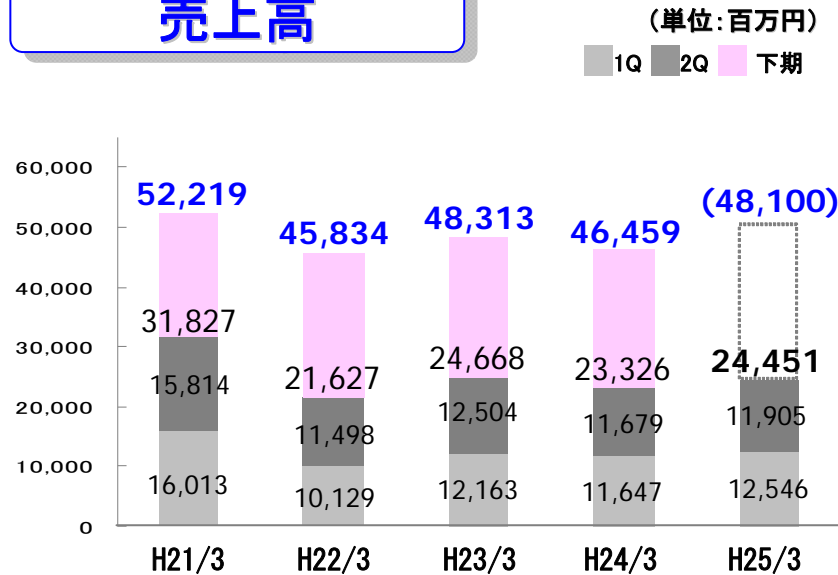
復活したエコカー補助金制度による買替需要や、北米向けの輸出に支えられ好調に推移

電子・電機業界

大手家電メーカー等の業績不振が続き、関連する企業は事業構造の大幅な見直しを実施

# 【セグメント別】業績の推移(連結 化成品事業)

## 売上高



### 【化学工業】

■エタノールやシリコン樹脂およびプラスチック成型用途等の商材好調も、太陽電池向けや封止材関連商材の需要減により前年並み

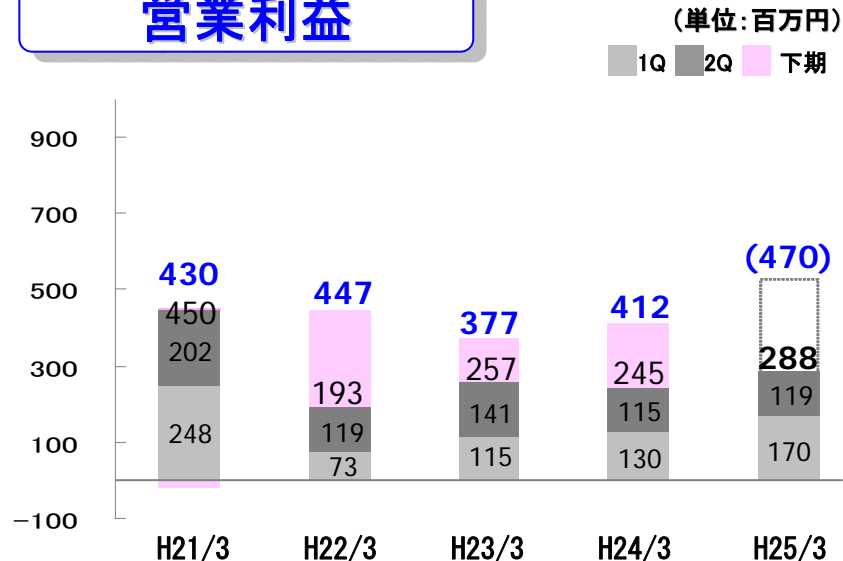
### 【塗料業界】

■自動車、住宅および食品包装用途向けの商材が堅調であったものの、その他の商材が伸び悩み前年実績を下回る

### 【電子・電機業界】

■スマートフォンや音楽CD関連商材等の売上が伸びたものの、昨年度から続く業界の業績不振のあおりを受け、前年実績を下回る

## 営業利益



### 【自動車業界】

■自動車の生産台数増加に伴い、シリコンウエハーや機能性プラスチック等の販売が好調に推移

### 【住宅関連業界】

■堅調に推移している新設住宅着工戸数とリフォーム需要の高まりにより、機能性プラスチック等の販売が順調



《その他》

工事請負事業

- ・被災地以外での公共工事再開
- ・インフラ関連を中心とした補修・改修および耐震工事が徐々に着工

化学品データベース事業

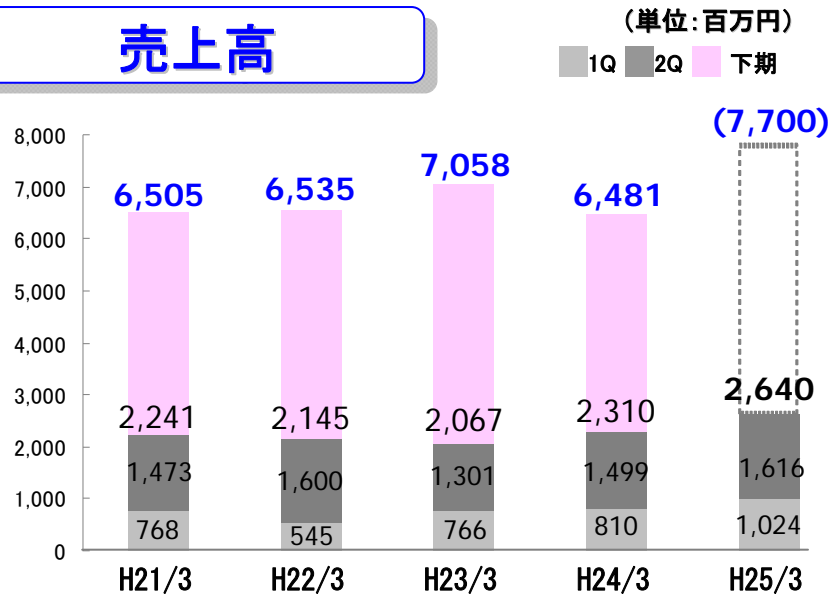
- ・海外の化学物質に関する法規制の強化に伴う潜在需要の高まり

塗料事業

- ・新設住宅着工戸数が堅調に推移
- ・スポーツ・レジャー用途が堅調

# 【セグメント別】業績の推移(連結 その他)

## 売上高



### ■ 工事請負業(土木建築工事業) ボンドエンジニアリング コニシ工営

耐震・補修改修工事が順調

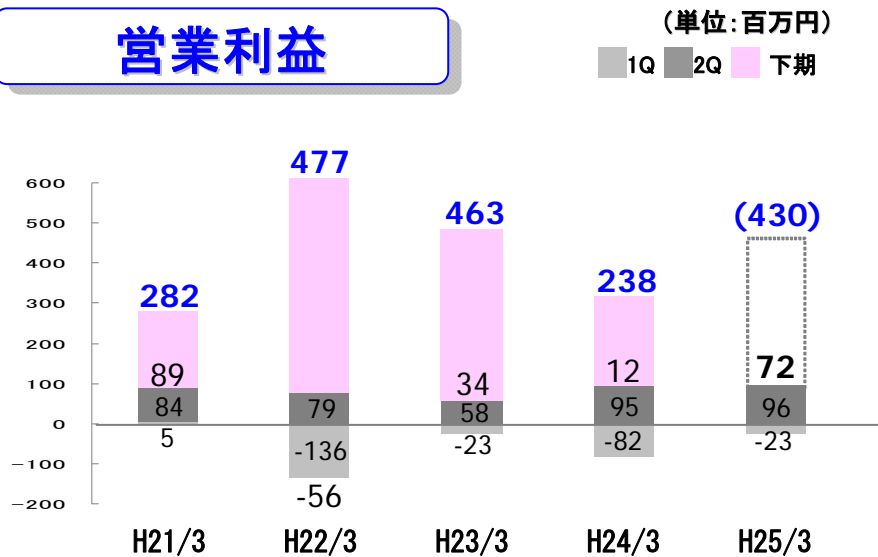
### ■ 化学品データベース業 日本ケミカルデータベース

海外向けのSDS作成支援ソフト、海外法規データベースの  
販売および受託開発等が順調

### ■ 塗料事業 ミクニペイント

建築金物用途、工事用ライニング材およびレジャー用途向け  
製品等の販売が堅調

## 営業利益



---

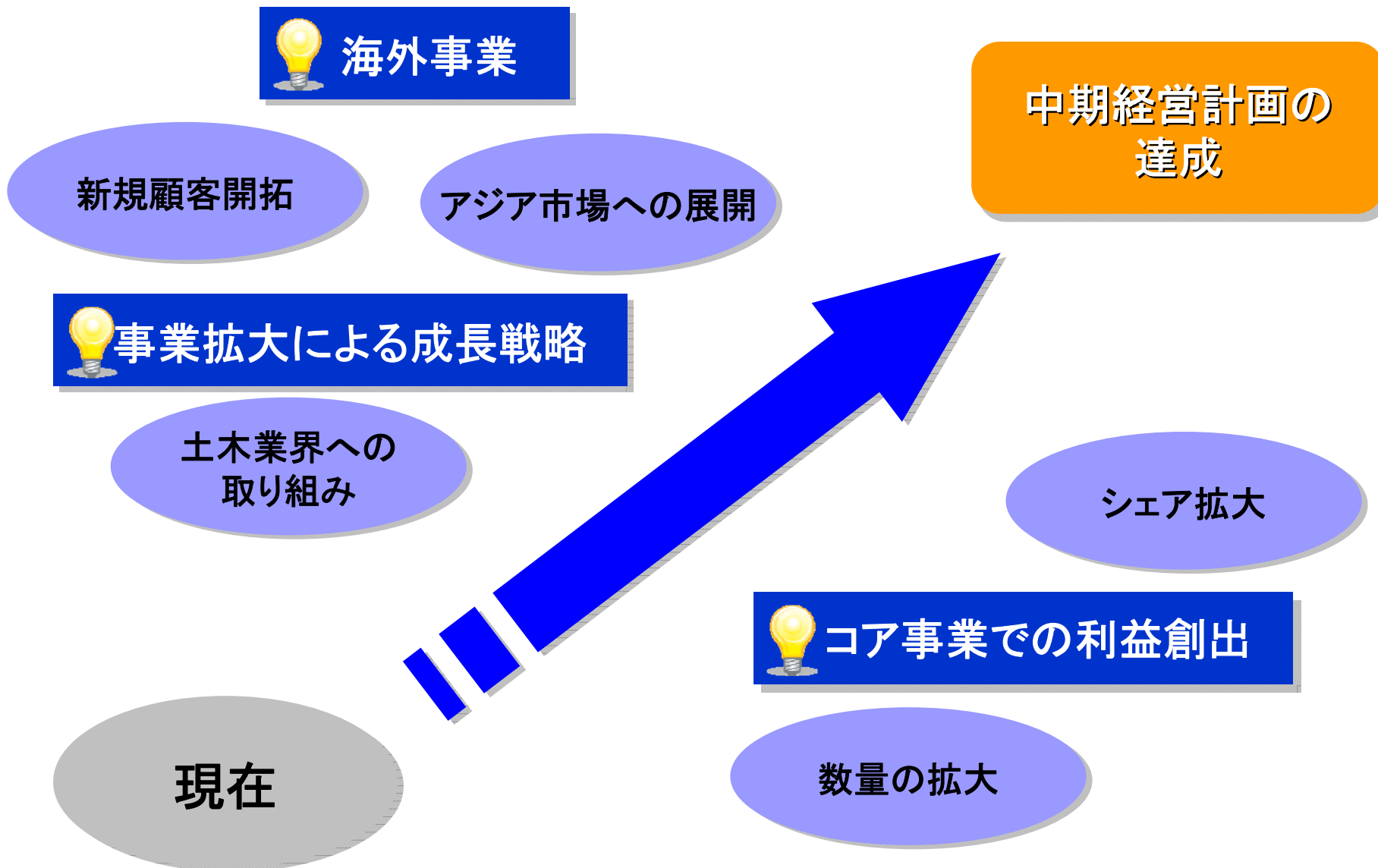
## 今期の取り組みの進捗について

## 中期経営計画

(平成24年3月期－平成27年3月期) 連結

平成27年3月期

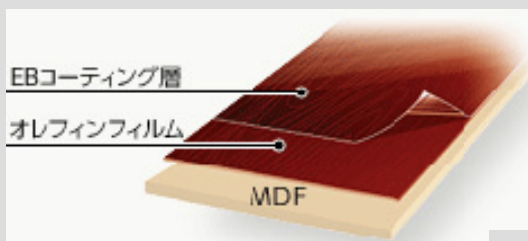
- 売上高 1,300億円
- 経常利益 65億円
- 経常利益率 5%
- 自己資本当期純利益率(ROE) 8%



コア事業での利益創出にむけて

住関連市場でのシェア拡大

建材市場(シートフロア用途、集成材用途など)



タイル施工用接着剤



戸建用シーリング材



コア事業での利益創出にむけて

## 補修・改修工事市場でのシェア拡大

シーリング業界シェアNo. 1への挑戦



建築物の耐震化、  
補修・改修工法への注力



ボンドカーボピンネット工法(左) / 鉄骨ブレース接着工法(右)

ベストム工業会の充実と活用



ベストム工業会講習会の様子

## 事業拡大による成長戦略

## 土木業界への取り組み

### 実績のある分野のさらなる深耕



コンクリート片の剥落防止工法  
ボンドKEEPメンテ工法VM-3 施工写真

### 専門部署の設置と設備投資



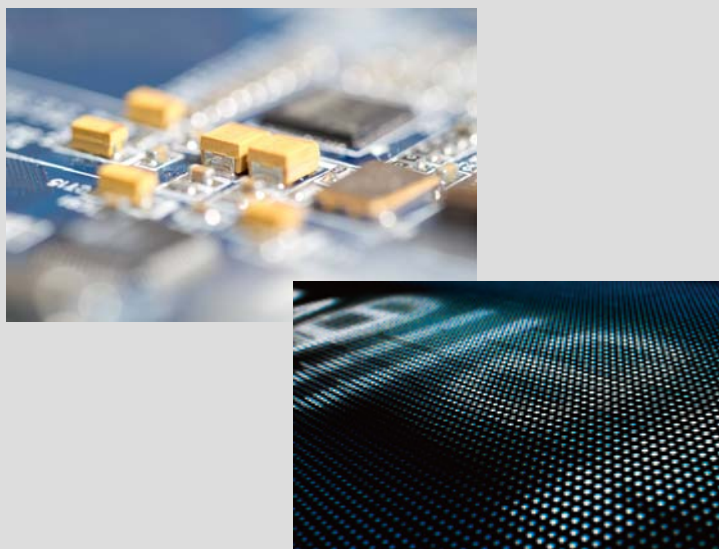
構造物の疲労耐久性を評価する試験機(上)  
-30°Cから50°Cまでの条件を再現できる環境試験室(下)



## 事業拡大による成長戦略

### 新規顧客の開拓

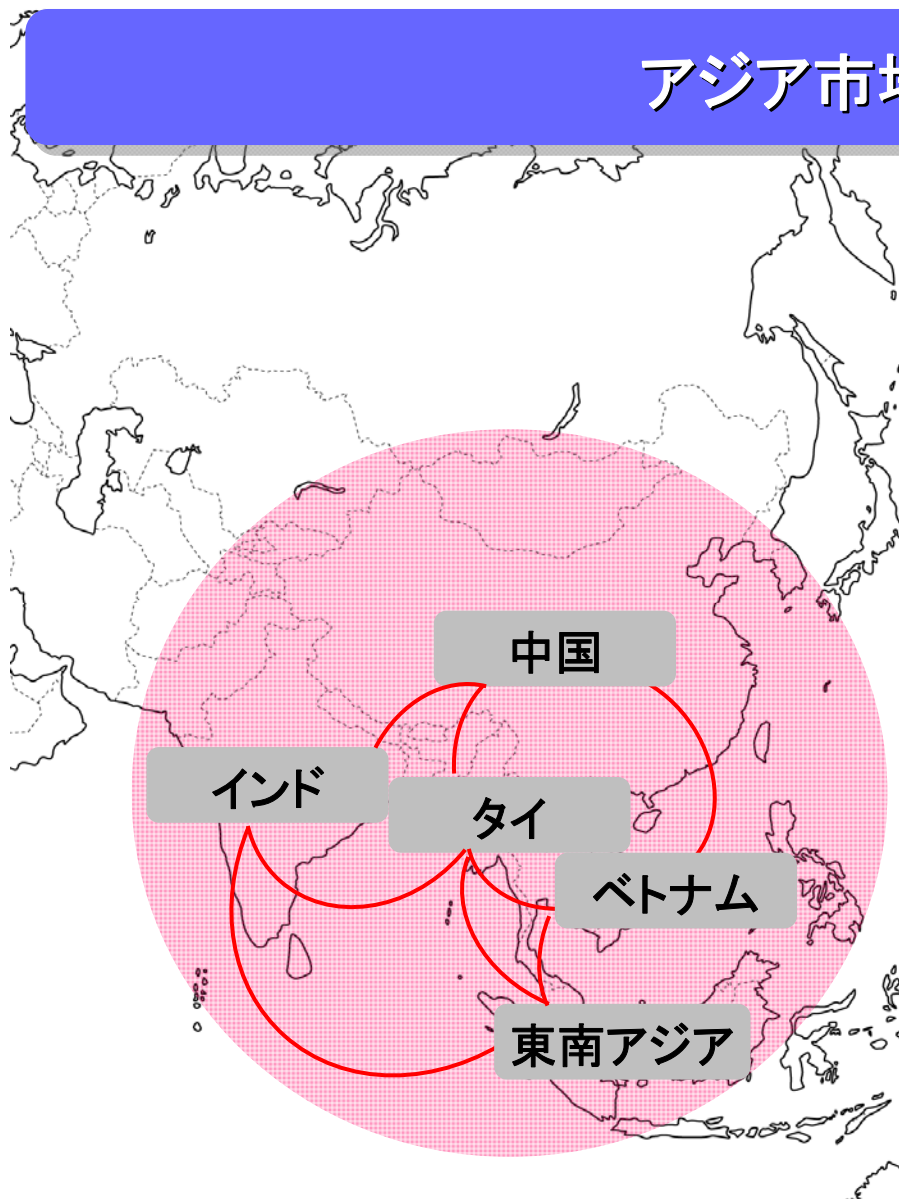
#### 電子・電機業界への参入



#### 自動車業界への参入



## アジア市場への展開



### 中国

- 科陽精細化工(蘇州)有限公司 《ボンド 生産拠点》  
新規製品生産に向けての設備の増強を行う
- 科昵西貿易(上海)有限公司《化成品 販売拠点》  
販売網拡大のための人材投入

### タイ

- Kony Sunrise Trading Co.,Ltd.《化成品 販売拠点》  
東南アジアの販売拠点として、人員投資も含めた強化を行う

### インド

- KF Instruments India Pvt.Ltd.《化成品 生産拠点》  
生産としてだけでなく、営業活動も含めた拠点としての事業展開を進める

### ベトナム

- Konishi Lemindo Vietnam Co.,Ltd.《ボンド 生産拠点》  
ベトナムにおける需要に対応するため、水性を中心とした接着剤の生産およびユーザー開拓を展開中

---

平成25年3月期 下期見通し

# 【連結】平成25年3月期 業績予想

(単位:百万円)

	平成24年 3月期 通期		平成25年3月期 通期(予想)			平成25年 3月期 第2四半期 (累計)	
		前期比		増減額	前期比		前期比
売上高	100,231	△0.4%	106,000	5,769	5.8%	51,223	6.5%
ポンド	47,290	4.4%	50,200	2,910	6.2%	24,130	7.3%
化成品	46,459	△3.8%	48,100	1,641	3.5%	24,451	4.8%
その他	6,481	△8.2%	7,700	1,219	18.8%	2,640	14.3%
営業利益	4,777	△4.6%	5,330	553	11.6%	2,516	17.6%
ポンド	4,116	△1.1%	4,430	314	7.6%	2,163	14.8%
化成品	412	9.3%	470	58	13.9%	228	17.5%
その他	238	△48.5%	430	192	80.1%	72	461.3%
消去	9					△8	
経常利益	4,723	△3.3%	5,340	617	13.1%	2,393	14.3%
当期純利益	2,320	△15.5%	3,010	690	29.7%	1,331	44.3%

## インフラの整備

新基幹システムの導入

物流改革の推進

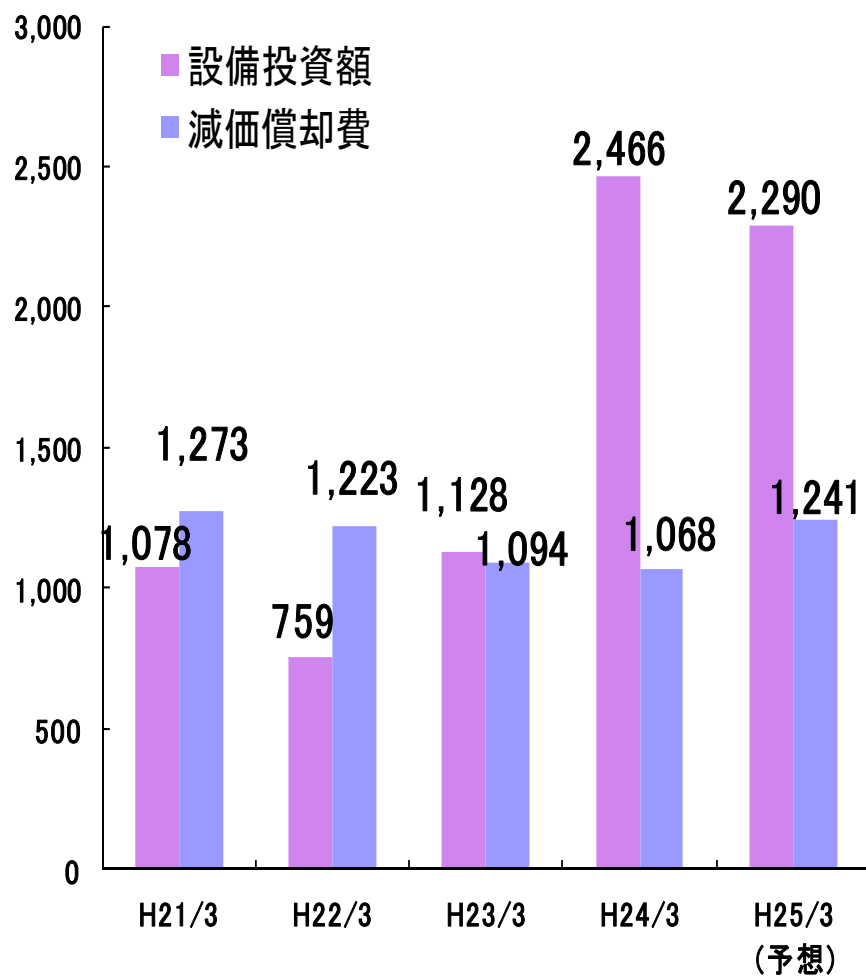


本年10月稼働



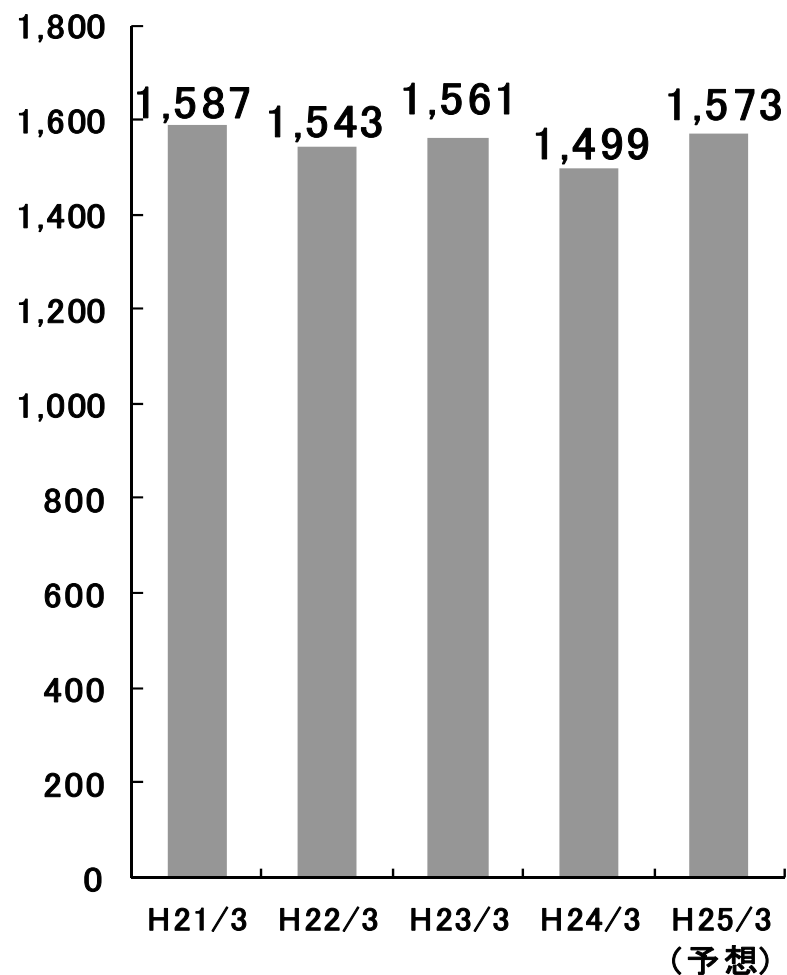
## 設備投資額・減価償却費

(単位:百万円)



## 研究開発費

(単位:百万円)



## 1株あたり配当額の推移

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
中間配当	10円	10円	10円	12円	12円 2円 <small>(bond発行60周年記念配当)</small>
期末配当	10円	10円	10円 4円 <small>(創業140周年記念配当)</small>	12円	12円 予定
合計	20円	20円	24円	24円	26円 予定

本日はコニシ株式会社  
平成25年3月期第2四半期決算説明会に  
ご出席賜り、誠にありがとうございました。



コニシ株式会社は平成24年合成接着剤「ボンド」発売60周年を迎えました